

6. 発達障がい児・者調査

ふくおかし
福岡市
ふくし かん
障がい福祉に関するアンケート調査
はったつしよう じ しゃよう
〔発達障がい児・者用〕

【ご協力をお願い】

日頃から福岡市の福祉向上にご協力をいただきまして、ありがとうございます。

福岡市では、障がいのある人とない人が等しく地域の中で自立し、社会の一員として共に生きる社会の実現を目指して、「福岡市障がい保健福祉計画」（平成24年度～平成26年度）を推進しております。

今回、平成27年度以降の計画の策定に先立ち、福岡市にお住まいの障がいのある方の生活の様子や福祉サービス等に対するニーズ等を把握するために実態調査を行うことといたしました。

この調査は、計画策定の基礎資料とするため、市内にお住まいの方に対して、お願いをします。

なお、この調査票にお名前を書いていただく必要はなく、調査結果は「福岡市の障がい者の〇〇％がこのような要望を持っている」というふうに、すべて統計的に処理を行います。したがって、あなたのお名前や回答の内容が他の人に知られることはありませんので、安心してお答えください。

本調査は、これからの福岡市の障がい施策の充実のために実施するものですので、ご理解とご協力をお願いいたします。

平成25年9月
福岡市

記入にあたってのご注意

- この調査票は、できる限り障がいのある方ご本人がお答えください。質問文等でわからない表現や言葉がある場合は、お手数ですが、ご家族の方等に聞いて、お答えください。
- ご本人の回答や記入が難しい場合は、介助されている方や、ご家族の方が、ご本人と相談したり、ご本人の立場にたってお答えください。
- 鉛筆またはボールペンでご記入ください。
- 回答は、あてはまる項目を選んで、その番号を○印で囲んでください。
- 質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、ことわり善きの指示に従ってお答えください。
- 調査票の記入が終わったら、**10月11日（金）まで**に、同封の返信封筒に入れ、ポストに入れてください（住所やお名前を書く必要はありません）。

【調査に関するお問い合わせ先】
福岡市役所 こども発達支援課（森山・井上）
電 話：711-4178 FAX：733-5534

あなた自身のことについておたずねします

問1 あなたの性別を教えてください。【○は1つだけ】

1. 男性 2. 女性

問2 あなたの年齢を教えてください。

満 歳（平成25年9月1日現在）

問3 あなたの居住地区はどこですか。【○は1つだけ】

1. 東区	2. 博多区	3. 中央区	4. 南区
5. 城南区	6. 早良区	7. 西区	

問4 あなたは、療育手帳を持っていますか。また、持っている場合、その判定を教えてください。【○は1つだけ】

1. A1	2. A2	3. A3
4. B1	5. B2	6. 療育手帳は持っていない

問5 あなたは精神障がい者保健福祉手帳を持っていますか。また、持っている場合、等級は何ですか。【○は1つだけ】

1. 1級	2. 2級	3. 3級
4. 精神障がい者保健福祉手帳は持っていない		

問6 あなたは、発達障がいの診断を受けていますか。【○は1つだけ】

1. 受けている 2. 受けていない

問6-1・2・3は、問6で「1.」を選ばれた方におたずねします。

問6-1 あなたが発達障がいと診断された機関は、どこですか。【○は1つだけ】

1. 医院・病院	2. あいあいセンター・西部療育センター・東部療育センター
3. こども総合相談センター（児童相談所）	
4. その他（ ）	

【次頁 問6-2・3へ】

問6ー2 あなたが診断を受けた時の年齢を教えてください。

年齢

問6ー3 あなたの診断名を教えてください。重複する障がいがある場合は、複数選択してください。【Oはあてはまるものすべて】

1. 注意欠陥多動性障がい (ADHD)
2. 学習障がい (LD)
3. アスペルガー症候群
4. 自閉症 (知的障がいを伴うもの)
5. 自閉症 (知的障がいを伴わないもの)
6. 広汎性発達障がい (知的障がいを伴うもの)
7. 広汎性発達障がい (知的障がいを伴わないもの)
8. 知的障がい
9. その他 ()

問7 あなたは、本来抱えている困難さとは別の二次的な情緒や行動等の問題を抱えていますか。【Oは1つだけ】

※「不登校」「ひきこもり」「いじめ」「自傷・他傷」「破壊行動」などの問題を抱えていたり、PTSD・うつ・解離性障がい・適応障がいなどの、発達障がいとは別の症状を抱えていること。

1. 現在、二次的な情緒や行動等の問題を抱えている
2. 過去に二次的な情緒や行動等の問題を抱えていたが、現在は解消している
3. 二次的な情緒や行動等の問題は抱えていない

問7ー1・2は、問7で「1.」「2.」を選ばれた方におたずねします

問7ー1 二次的な問題について、具体的に書きください。

問7ー2 二次的な問題について、相談機関や医療機関の利用状況を教えてください。

【Oはあてはまるものすべて】

1. 現在、相談機関を利用している (具体的に:)
2. 現在、医療機関を利用している (具体的に:)
3. 過去、相談機関を利用していた (具体的に:)
4. 過去、医療機関を利用していた (具体的に:)
5. 相談機関や医療機関を利用したことはない

問8 あなたの所属を教えてください。【○は1つだけ】

《就学前の場合》

1. 保育所(園)
2. 障がい児通園施設

《小学校の場合》

1. 通常学級
2. 通常学級+通級指導教室
3. 特別支援学級
4. 特別支援学校

《中学校の場合》

1. 通常学級
2. 通常学級+通級指導教室
3. 特別支援学級
4. 特別支援学校

《上記以外》

1. 高等学校
2. 専門学校
3. 専門学校
4. 短大・大学・大学院
5. 以前就労していたが現在は無職
6. 就労経験なく無職

生活状況についておたずねします

問9 あなたの現在のお住まいは次のどれですか。【○は1つだけ】

1. 自分や家族の持ち家
2. 民間の借家や賃貸アパート・マンション等
3. 市営・県営住宅、公社・公団住宅
4. グループホーム・ケアホーム
5. その他()

問10 ご家族等との同居の状況についておたずねします。

(1) あなたを含む同居家族の人数をお教えてください。【○は1つだけ】

1. 1人	2. 2人	3. 3人
4. 4人	5. 5人	6. 6人以上

(2) あなたと一緒に暮らしている方はどなたですか。あなたからの続柄でお答えください。

【○はあてはまるものすべて】

1. 父親	2. 母親	3. 祖父母
4. 配偶者(夫・妻)	5. 子ども	6. 兄弟姉妹
7. グループホーム等の共同生活者	8. その他	9. 同居者はいない
	()	(一人暮らし)

問11 あなたは、ふだん、身の回りの世話(介助)を主にどなたにしてもらっていますか。

【○は1つだけ】

1. 父親	2. 母親	3. 祖父母
4. 配偶者(夫・妻)	5. 子ども	6. 兄弟姉妹
7. その他の家族	8. サービス事業者(ホームヘルパーなど)	
9. その他()	10. 世話をしてもらう必要がない	

問11-1は、問11で「1.」～「7.」を選ばれた方におたずねします

問11-1 身の回りの世話(介助)を主にしている方の年齢はいくつですか。

満 歳(平成25年9月1日現在)

問12 あなたの世帯の課税状況は、次のどれに該当しますか。【○は1つだけ】

1. 所得税非課税(市民税非課税)	2. 所得税非課税(市民税課税)
3. 所得税課税	4. わからない

問13 あなたの生活費は、主に次のどれによってまかなわれていますか。【○は1つだけ】

1. 自分の年金や手当	2. 自分の就労等による収入
3. 家族の年金や手当	4. 家族の就労等による収入
5. 生活保護	6. その他()

日中の過ごし方や外出の状況等についておたずねします

問14 あなたは、日中、主に何をしていますか。【Oは1つだけ】

1. 社員・従業員として働いている（自営業、パート・アルバイトを含む）
2. 作業所や福祉施設で働いている（生活介護・生活訓練は含まない）
3. 病院や施設に通っている（作業、レクリエーション活動、訓練等）
4. 学校に通っている
5. 仲間同士の集まり等に参加している
6. 自宅で過ごしている
7. その他（ ）

問15 あなたが外出するときに必要な介助はどれですか。【Oは1つだけ】

1. 家族の介助
2. ガイドヘルパーの介助
3. その他（ ）
4. 介助はいらない（一人で外出できる）

問16 あなたは、通勤や通学、通所、買い物、通所、レジャーなどの外出を1ヶ月にどのくらいしていますか。付き添い者と一緒に外出する場合も含めてお答えください。

【Oは1つだけ】

- | | | |
|-----------|-----------|----------|
| 1. 週に4回以上 | 2. 週に3回 | 3. 週に2回 |
| 4. 週に1回 | 5. 月に1～2回 | 6. 外出しない |

問16-1・2は、問16で「1.」～「5.」を選ばれた方におたずねします

問16-1 どのようなところに外出することが多いですか。【Oはあてはまるものすべて】

- | | | |
|--------------|--------------|-------------|
| 1. 仕事 | 2. 通所施設等 | 3. 学校 |
| 4. 買い物 | 5. レジャー・スポーツ | 6. 美術館・映画など |
| 7. 親せきや友人を訪問 | 8. 病院・医院など | 9. 役所や相談所など |
| 10. 旅行・行楽 | 11. 散歩・散歩 | 12. 食事・喫茶 |
| 13. その他（ ） | | |

【次頁 問16-2へ】

問16-2 どのような方法で、あるいはどのような移動手段を使って外出しますか。【Oはあてはまるものすべて】

- | | | |
|------------|---------|------------|
| 1. 自家用車 | 2. タクシー | 3. 地下鉄 |
| 4. JR・西鉄電車 | 5. バス | 6. 自転車・バイク |
| 7. 車いす | 8. 徒歩のみ | 9. その他（ ） |

問17 あなたが、今後、外出の回数を増やしたいところや、新たに外出したいところはあるかどうか。【Oはあてはまるものすべて】

- | | | |
|--------------|--------------|-------------|
| 1. 仕事 | 2. 通所施設等 | 3. 学校 |
| 4. 買い物 | 5. レジャー・スポーツ | 6. 美術館・映画など |
| 7. 親せきや友人を訪問 | 8. 病院・医院など | 9. 役所や相談所など |
| 10. 旅行・行楽 | 11. 散歩・散歩 | 12. 食事・喫茶 |
| 13. その他（ ） | | |
| 14. 特になし | | |

問18 あなたは、外出する時、どのようなことに不便や困難を感じますか。【Oは5つまで】

1. 歩道がない道路に危険を感じる
2. 歩道に段差が多い
3. 視覚障がい者用の信号機、点字ブロックなどの設備が少ない
4. 信号の変化がわかりにくく、危険を感じる
5. 障がい者が安心して利用できる交通機関が少ない
6. 障がい者用の駐車場が少ない
7. 障がい者用トイレが少ない
8. エレベーター、エスカレーターが設置されている施設が少ない
9. エレベーターや障がい者用トイレなどの案内標識が少ない
10. 道路に自転車などの障害物が多い
11. 外出に必要な情報が得られない
12. 付き添いをしてくれる人がいない
13. 困った時、まわりの人が助けてくれない
14. まわりの人の目が気になる
15. 外出に経費がかかりすぎる
16. 案内標識が分かりにくい
17. その他（ ）
18. 特になし

問19 あなたは、どの程度スポーツ（散歩やランニング程度）のものを含む)をしていますか。

【Oは1つだけ】

1. 週 3回以上	2. 週 1～2回程度
3. 1ヶ月に1回程度	4. 何もしていない

問19-1は、問19で「3.」「4.」を選ばれた方におたずねします

問19-1 それはなぜですか。【Oはあてはまるものすべて】

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 年齢的に困難であるため | 2. 障がい・病気が重いため |
| 3. 利用施設が近くにないため | 4. 指導者がいないため |
| 5. 興味がなかったため | 6. 費用がかかりすぎるため |
| 7. その他（ ） | |

問20 あなたは、普段、どのようなコミュニケーション（意思疎通）の支援を利用していますか。【Oはあてはまるものすべて】

1. 手話通訳者の派遣	
2. 要約筆記者の派遣	
3. 点字による支援（点訳）	
4. 音声による支援（音訳）	
5. 触手話や指点字による支援	
6. 代筆や代読による支援	
7. イラストや単語を指差して意思を伝える方法による支援	
8. 情報・意思伝達機器による支援（具体的に： ）	
9. わかりやすい日本語の使用（簡単な言葉を使う・漢字に読みがなをつけるなど）	
10. 継続して関わっていることに伴い、あなたの意思をだいたい理解している人による支援（ヘルパー等による支援）	
11. その他（ ）	
12. 何も利用していない	

問21 あなたは、コミュニケーション（意思疎通）する上で、困っていることがありますか。

【Oは1つだけ】

1. ある	2. ない
-------	-------

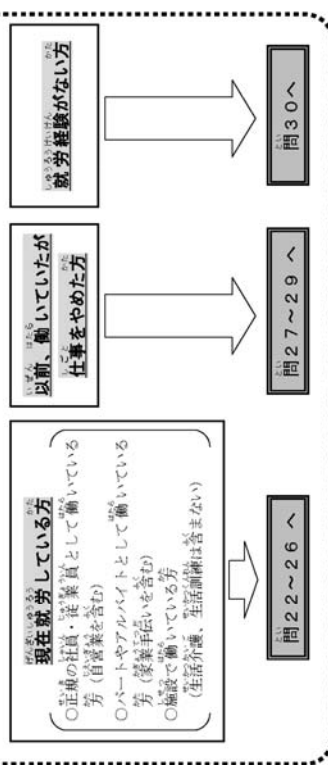
問21-1は、問21で「1.」を選ばれた方におたずねします

問21-1 どのようなときにどのようなことで困っていますか。ご自由にお書きください。

--

就労の状況についておたずねします

問22～30は、18歳以上の方のみお答えください。また、あなたの現在の就労状況によって回答する質問が異なります。下記に従ってお進みください。



問22～26は、現在就労している方のみお答えください

問22 あなたの就労形態は何ですか。【○は1つだけ】

- 1. 自営業主
- 2. 家族従事者
- 3. 正規の社員・従業員（一般雇用）
- 4. 正規の社員・従業員（障がい者雇用）
- 5. 臨時・日雇、パート
- 6. 派遣社員
- 7. 内職
- 8. 施設で働いている（就労継続支援事業所、小規模作業所等）
- 9. 将来、企業等で働くため、施設に通っている（就労移行支援事業所等）

問23 職場にあなたの障がいのことを伝えていますか。あるいは職場の人はあなたの障がいのことを知っていますか。【○は1つだけ】

- 1. 職場の人に伝えている
- 2. 職場の人に伝えてはいるが、知っている
- 3. 職場の人に伝えていないし、知らない

問23-1は、問23で「2.」「3.」を選ばれた方におたずねします

問23-1 職場の人に伝えていないのは何故ですか。ご自由にお書きください。

問24 どのような方法で仕事を探しましたか。【○はあてはまるものすべて】

- 1. ハローワークからのあっせん
- 2. 障がい者就労支援センターに支援してもらった
- 3. 地域障害者職業センター、障害者就業・生活支援センターに支援してもらった
- 4. 学校、各種学校の紹介
- 5. 職業能力開発校など職業能力開発施設の紹介
- 6. 施設（就労移行支援事業所等）に支援してもらった
- 7. ゆうゆうセンター（発達障がい者支援センター）に支援してもらった
- 8. 求人誌等で自分で探した
- 9. 家族、親せきの紹介
- 10. 家族・親せきなどの経営する会社・店で働いた
- 11. 知り合いの紹介
- 12. 障がい者団体の紹介
- 13. 起業した
- 14. その他（ ）

問25 あなたの、ふだんの月収（手取り額）はどのくらいですか。賞与などの臨時的に支給されるものは除きます。【○は1つだけ】

- 1. 3,000円未満
- 2. 3,000円～5,000円未満
- 3. 5,000円～1万円未満
- 4. 1万円～3万円未満
- 5. 3万円～5万円未満
- 6. 5万円～10万円未満
- 7. 10万円～15万円未満
- 8. 15万円～20万円未満
- 9. 20万円～30万円未満
- 10. 30万円以上
- 11. 収入はない

問26 あなたは、仕事を続けていく上で困っていることや心配なこと、悩んでいることがありますか。【○は1つだけ】

1. ある

2. ない

問26-1は、問26で「1..」を選ばれた方におたずねします

問26-1 困っていることや心配なこと、悩んでいることは具体的にどのようなことですか。ご自由にお書きください。

問22～26を回答した方は、問31へお進みください

問27～29は、以前働いていたが仕事をやめた方のみお答えください

問27 以前働いていた就労形態は何ですか。【○は1つだけ】

1. 自営業主

2. 家族従事者

3. 正規の社員・従業員（一般雇用）

4. 正規の社員・従業員（障がい者雇用）

5. 臨時・日雇、パート

6. 派遣社員

7. 内職

8. 施設で働いていた（就労継続支援事業所、小規模作業所等）

9. 将来、企業等で働くため、施設に通っていた（就労移行支援事業所等）

問28 職場にあなたの障がいのことを伝えていましたか。あるいは職場の人はあなたの障がいのことを知っていましたか。【○は1つだけ】

1. 職場の人に伝えていた

2. 職場の人に伝えてはいなかったが、知っていた

3. 職場の人に伝えていなかったし、知らなかった

問28-1は、問28で「2.」「3.」を選ばれた方におたずねします

問28-1 職場の人に伝えていないのは何故ですか。ご自由にお書きください。

13

664

問29 仕事を辞めた原因は何ですか。【Oはあてはまるものすべて】

1. 職場の人間関係が上手くいかなかったため
2. 仕事内容が自分には向いていなかったため
3. 仕事を上手くこなしていくことが出来なかったため
4. 職場で必要な支援を受けることが出来なかったため
5. その他 ()



問27～29を回答した方は、問31へお進みください

問30は、就労経験がない方のお答えください

問30 働いたことがない理由は何ですか。【Oはあてはまるものすべて】

1. 家庭の事情（家事・結核・育児など）のため
2. 求職中のため
3. 障がいや重く労働するのが難しいため
4. 自分の特性にあった職種がないため
5. 高齢であるため
6. その他 ()



問30を回答した方は、問31へお進みください

ここからは、全員におたずねします

問31 発達障がいのある人が働くことについて社会の理解があると思いますか。

【Oは1つだけ】

1. ...とてもあると思う
2. ...ある程度あると思う
3. ...あまりあると思わない
4. ...あると思わない
5. ...わからない

問31-1は、問31で「3.」「4.」を選ばれた方におたずねします

問31-1 発達障がいのある人が働くことについて社会の理解があると思わない理由は何ですか。【Oはあてはまるものすべて】

1. 発達障がい者の働く場（雇用機会）が少ないため
2. 発達障がい者が働くための情報提供が進んでいないため
3. 発達障がい者が働くための相談機関が少ないため
4. 発達障がいへの理解が進んでいないため
5. 通勤経路のバリアフリー化が進んでいないため
6. 職場環境のバリアフリー化が進んでいないため
7. 雇用・労働条件の整備が進んでいないため
8. 障がい者雇用に関する制度が不十分のため
9. 職業訓練機会が不足しているため
10. その他 ()

問32 どのような働き方や制度があれば発達障がいのある人が働きやすいと思いますか。

【Oはあてはまるものすべて】

1. 工場（収入）の増加
2. 在宅勤務
3. 短時間勤務などの労働（作業）時間の配慮
4. 調子の悪いときに休みを取りやすくする
5. 配置転換などの人事管理面についての配慮
6. 通院時間の確保・就業管理など医療上の配慮
7. 仕事（作業）の内容の簡略化などの配慮
8. 発達障がいの特性を踏まえた作業手順の視覚化などの配慮
9. 仕事（作業）上の援助や本人・周囲への助言を行う者（ジョブコーチ等）による支援
10. 職場復帰のための訓練機会の提供・充実
11. 職業生活・生活全般に関する相談支援の充実（障がい者就労支援センター、障害者就業・生活支援センター、ゆうゆうセンター等）
12. 試みにいろいろな仕事（作業）を体験してみること（職場実習等）
13. 障がい者雇用のきつかけづくり（トライアル雇用）
14. その他（ ）

※トライアル雇用：障がい者に関する知識や雇用経験がないことから、障がい者雇用をためらっている事業所に、障がい者を試用雇用（トライアル雇用）の形で受け入れていただき、本格的な障がい者雇用に切り進むきっかけづくりを進めるものです。

問33 あなたは、今後、働きたい（働き続けたい）ですか。【Oは1つだけ】

1. 働きたい（働き続けたい）
2. 働きたくない

問33-1は、問33で「1.」を選ばれた方におたずねします

問33-1 どのような就労形態で働きたいですか。【Oは1つだけ】

1. 自営業主
2. 家族従事者
3. 正規の社員・従業員
4. 臨時・日雇、パート
5. 派遣社員
6. 内職
7. 施設で働きたい（就労継続支援事業所、小規模作業所等）

利用したいサービス等についておたずねします

問34 利用したいサービス等についておたずねします。

(1) あなたは、これから、こんなことができればいいな、必要だなと思うサービスや充実すべき施策は何だと思われますか。【Oはあてはまるものすべて】

区分	内容
保育所（園）・幼稚園	1. 保育士等の発達障がいに関する支援の専門性の向上 2. 療育機関からの専門的な助言・指導
学校	3. 学校での特別支援教育支援員によるサポート 4. 教師の発達障がいに関する専門性の向上 5. 学齢期の療育的支援 6. 発達障がい児の放課後支援
仕事	7. 職場の勤務内容や労働環境などを調整するジョブコーチの支援 8. 就労するための訓練 9. 就労の前段階の日常生活訓練（成人期の居場所や活動の場） 10. 実習者を利用した職場に適応するための訓練 11. 発達障がい者の雇用に対する職場の理解啓発 12. 自動車運転免許の取得支援
健康	13. 続けて通院が必要な場合の医療費の助成 14. 発達障がいの早期発見と早期支援 15. 発達障がいに対する専門医（精神科医・小児科医）の育成 16. 発達障がいについて理解のある医療機関の育成
お金	17. 経済的負担を軽減するための手当 18. 交通料金の割引 19. 税の控除
身の回り	20. 調理や洗濯、掃除などの家事援助 21. 育児の仕方について助言指導等 22. 区役所や病院などへ出かける際の付き添い 23. 行動上の問題のある子どもの外出に際し、保護者と一緒に付き添い 24. 保護者が病氣、事故、出産などの際の子どもの一時的な預かり 25. 保護者が病氣、事故、出産などの際の子どもの短期の宿泊 26. 余暇支援のためのボランティア育成 27. 健康管理、金銭管理などの日常生活支援 28. 行動上の問題で公共交通機関を利用できない人に対する保護者の自家用車での送迎時の付き添い

次頁に続きます

今後の暮らし方についておたずねします

問35 あなたは、今後、どのように暮らしたいと思いますか。【Oは1つだけ】

1. 一人で暮らしたい

2. 家族と一緒に暮らしたい

3. グループホーム等の、地域の中で仲間と共同生活できるところで暮らしたい

4. 福祉施設に入所したい

5. その他 ()

6. わからない

問35-1は、現在、ご家族と同居されている方におたずねします

問35-1 将来、さまざまな理由でご家族との同居ができなくなるとき、どのように暮らしたいと思いますか。【Oは1つだけ】

1. 一人で暮らしたい

2. グループホーム等の、地域の中で仲間と共同生活できるところで暮らしたい

3. 福祉施設に入所したい

4. その他 ()

5. わからない

区分	内容
住居	29. グループホーム（アパートなどでの世話人付きの共同生活） 30. 入居するための賃貸住宅のあっせん
相談	31. 就職に関する相談や仕事上の悩み相談 32. 障がい者の制度や手続きの相談 33. 障がいの専門機関ではない身近な場所での育児相談の充実 34. 兄弟姉妹などの家族を対象にした相談 35. 思春期・青年期の自己認知支援
その他	36. 先輩保護者が保護者を支援する相談員の育成と活用 37. 本人・保護者の希望を反映した個別の支援計画による幼児期から成人期までの支援の継続 38. 障がい児（者）の生活の拠点となる地域での受け入れ促進 39. 本人の特性や対応、相談や支援の経過など情報をまとめたサポート手帳の作成 40. その他（ご自由にお書きください。）

(2) (1) で回答したもののうち、最も力を入れてほしいことは何ですか。

(1) で回答したもののから1つだけ、選択肢の番号を記入してください。

(1) で回答したもののうち、最も力を入れてほしいもの： 番

【番号は1つだけ】

問36 自宅や地域で生活するためには、どのような条件が必要だと思いますか。

【Oは3つまで】

1. 居間いまの介護かいごを頼める人ひとがいること
2. 夜間よかんの介護かいごを頼める人ひとがいること
3. 食事しょくじや痛風しゅんぷう、洗滌せんじなどの家事かじの手伝いていだいを頼める人ひとがいること
4. 子育ての相談さうだんが出来たり、手伝いていだいを頼める人ひとがいること、いかにあそぶか
5. 病院びやういんや施設しせつに通えること（作業さぎょう、レクリエーション活動りく리에ーションかつどう、訓練等くんれんとう）
6. 施設しせつで働けること
7. 短期間たきかん人所にんずなど緊急時きんぎゅうじに宿泊しやくぱくできるところがあること
8. 緊急時きんぎゅうじに子どもを預けられる所ところがあること（ご近所ごきんじよや、施設しせつなど）
9. ガイドヘルパー（外出しゅつごの介護かいごを頼める人ひと）のサービスがあること
10. 主治医しゅちいや医療機関いりょうきかんが近くにあること
11. 仕事しごとがあること
12. 家族かぞくと同居どうきやうできること
13. グループホームなどの仲間ななかと共同生活きやうどうしやうできる場ばがあること
14. 地域ちいきで何でも相談さうだんできる相談員さうだんいんや相談窓口さうだんまどぐちがあること
15. 地域ちいきや職場しやばのたちがいたいが障がいしょうがいについて理解りえかいがあること
16. スーパーや銀行ぎんこうなどの生活しやうかに必要な機関きかんが近くにあること
17. その他その他
18. 特とくにない

問37 あなたは、今後、日中、主に何をしておごしたいと思いますか。【Oは1つだけ】

1. 社員（じゆんがいん）は、従業員として働きたい（じゆうぎやうをせたくたい）（自営業、パート・アルバイトを含む）
2. 作業所や福祉施設で働きたい（さぎょうじょやふくししせつではたらきたい）
3. 病障や施設に通いたい（作業、レクリエーション活動、訓練等）（びやうしょうやしせつにたいようしたい）
4. 仲間同士の集まり等に参加したい（ともだちどうしのあつまりなどにさんかしたい）
5. 自宅で過ごしたい（じたくですごしたい）
6. その他（その他）
7. わからない

問38 あなたは、今の生活の中で困っていることや心配なこと、悩んでいることがありますか。

【○は3つまで】

1. 経済的なこと けいぎてきなこと
2. 仕事のこと しごと
3. 健康や障がいのこと けんこうやしょうがい
4. 家庭のこと かてい
5. 学校や施設のこと がっこうやしせつ
6. 障がい者福祉施策のこと しょうがいしやくしき
7. 老後や暮米のこと らうごしやくばい
8. その他 (ほか
9. 特にない

問38-1は、問38で「1.」～「7.」を選ばれた方におたずねします

→ 問38-1 困っていることや心配なこと、悩んでいることは具体的にどのようなことで
すか。問38で〇をつけたこと以外についても、ご自由にお書きください。

情報収集や相談についておたずねします

問39 福岡市には、障がいのある方からさまざまな相談事に応じる場として、次のような場所（機関）があります。
あなたは、これらの相談場所（機関）があることを知っていましたか。また、利用したことがありますか。

さらに、今後利用したいと思いますか。
①～④の項目ごとに、認知度と利用状況・利用意向のそれぞれについて○をつけてください。

認知度		利用状況・利用意向				
知っている	知らない	現在利用している	利用したい	利用したいが、必要ないので	利用したいが、必要のないので	利用しない
記入例	①	1	2	3	4	5
①福祉事務所（区役所の福祉・介護保健課） ・保健所（区役所の健康課） 〔身近な相談窓口として、各種障がい福祉サービスの利用等に関する相談に対応する〕	1	2	3	4	5	
②あいあいセンター（心身障がい福祉センター）・西部療育センター・東部療育センター 〔子どもの発達に関する相談支援や成人の障がい者の社会生活や就労支援等を行う〕	1	2	3	4	5	
③障がい者生活支援相談室 〔あいあいセンター内で、各種福祉サービスの利用等に関する相談に対応する〕	1	2	3	4	5	
④知的障がい者相談支援センター 〔市内7か所のセンターで、知的障がいがある人の在宅生活全般に関する相談支援を行う〕	1	2	3	4	5	

	認知度		利用状況・利用意向			
	知っている	知らない	現在利用している	利用したいが、必要のないので	現在利用していない	利用したいが、必要のない
⑤精神障がい者相談支援センター 〔市内7か所のセンターで、精神障がいがある人の在宅生活全般に関する相談支援を行う〕	1	2	1	2	3	4 5
⑥ゆうゆうセンター 〔発達障がい者支援センター） （発達障がいのある人に対して総合的な相談支援を行う）	1	2	1	2	3	4 5
⑦福岡市障がい者110番 〔障がいのある人の権利擁護に関する相談に対応する〕	1	2	1	2	3	4 5
⑧身体障がい者相談員、知的障がい者相談員 〔障がいのある人の日常生活上の様々な問題について、地域の相談員が相談に対応する〕	1	2	1	2	3	4 5
⑨民生委員・児童委員 〔障がいのある人の日常生活上の様々な問題について、身近な地域で民生委員・児童委員が相談に対応する〕	1	2	1	2	3	4 5
⑩障がい者就労支援センター 〔障がいのある人や家族、企業などの相談に応じ、「ジョブコーチ」を派遣したり、職場を開拓するなどの支援を行う〕	1	2	1	2	3	4 5
⑪社会福祉協議会 〔生活福祉資金の貸付や日常生活への支援、ボランティア利用など、様々な生活の相談に対応する〕	1	2	1	2	3	4 5

問40 あなたは、生活に関することで、どのような情報が知りたいですか。
【Oはあてはまるものすべて】

1. 社会情勢や障がい者に関わる福祉制度等のこと
2. ホームヘルプ等の在宅で利用できるサービスに関する事
3. 施設等での日中活動に関する事
4. 困ったときに相談ができる窓口や相談機関のこと
5. 診断や医療に関する事
6. 仕事の運び方等の就職に関する事
7. 文化・スポーツ・レクリエーション、レジャー等の余暇活動に関する事
8. 仲間づくりが出来る等の身近な居場所に関する事
9. 災害時の避難の仕方等の災害対策に関する事
10. ボランティア団体等のこと
11. その他 ()
12. 特にない

問41 福岡市が実施している福祉施策について、あなたが知る手掛かりとなっているのは、次のどれですか。【Oはあてはまるものすべて】

1. 市政だより
2. 新聞
3. テレビ・ラジオ
4. ホームページ
5. 団体の機関紙など
6. 福祉事務所 (区役所の福祉・介護保険課)
・保健所 (区役所の健康課)
7. 障がい者更生相談所
8. 民生委員・児童委員
9. 障がい者相談員
10. 施設
11. あいあいセンター
12. ゆうゆうセンター
13. 知的障がい者相談支援センター・精神障がい者相談支援センター
14. 福岡市情報プラザ (福岡市役所1階)
15. ホームヘルパー、ガイドヘルパー等
16. 手話放送 字幕放送
17. 西部療育センター
18. 東部療育センター
19. その他 ()
20. 特にない

地域とのかかわり・福祉施策全般についておたずねします

問42 あなたは、ふだんどのような人と一緒にすごしたり、会話をすることが多いですか。
【Oはあてはまるものすべて】

1. 家族
2. 通っている施設等の仲間や職員
3. 通っている病院の職員 (医師・看護師含む)
4. ホームヘルパーやガイドヘルパー等のサービス従事者
5. 職場の人
6. 学校の友人や先生
7. 隣近所の人や地域の友人・知人
8. 区役所や相談機関の職員※
9. ケアマネージャー
10. その他 ()
11. 特にない

※「相談機関の職員」とは、前39に挙げている機関の職員のことをいいます。

問43 あなたは、地域の方が何かボランティア活動をしたいと思っている場合、どのような支援・交流があつたらいいと思いますか。【Oはあてはまるものすべて】

1. 簡単な身の回りの世話をする
2. 外出時に付き添う
3. 普段から定期的に声かけなどををする (見守る)
4. 相談相手になる
5. 世間話をして一緒に過ごす
6. 地域の行事やイベントと一緒に参加する
7. 趣味やスポーツ活動を一緒にする
8. その他 ()
9. 特にない

問43-1は、問43で「9.」を選ばれた方におたずねします
問43-1 それはなぜですか。【Oは1つだけ】

1. 支援・交流の必要性を特に感じないから
2. 支援・交流をどちらかと言えば望まないから
3. その他 ()

問 4 4 あなたは、水害や地震などが発生したときに、安全の確保などで頼れる人はどなたですか。【○はあてはまるものすべて】

1. 同居の家族
2. 同居している家族以外の親族
3. 友人・知人
4. その他（ ）
5. 頼る必要がない（自力で避難等ができる）
6. 頼れる人がいない

問 4 5 あなたは、災害時には行政や地域などからどのような支援を必要としますか。

【○はあてはまるものすべて】

1. 個別に安否確認をしてくれること
2. 移動の介助をしてくれること
3. 障がいや疾患別に必要な物品を手配してくれること
4. 避難所に意思疎通のための道具などの支援策が準備されていること
5. 医療面についての相談窓口があること
6. 医療機関の受け入れ体制があること
7. その他（ ）
8. 特に必要としない

問 4 6 あなたは、災害時に行政や地域などからの支援を受けるため、あらかじめ、個人情報（お名前、住所、世帯の状況、障がいの状況、緊急連絡先等）を福岡市などに提供することについて、どう思いますか。【○は1つだけ】

1. 必要な情報なので、積極的に提供してよい
2. 最小限の情報（名前・住所程度）ならかまわない
3. 個人の情報なので知らせたくない
4. その他（ ）
5. わからない

問 4 7 あなたは、これまでに障がいがあるため、差別を受けたりいやな思いをしたことがありますか。【○は1つだけ】

1. ある
2. ない

問 4 7-1は、問 4 7で「1.」を選ばれた方におたずねします

問 4 7-1 どのようなことで、いやな思いをしましたか。【○はあてはまるものすべて】

1. 病院等で診療を断られた
2. バス、電車、タクシー等の乗車拒否にあった
3. 家を借りる時に不動産業者や家主に断られた
4. ホテル・旅館、公衆浴場、飲食店等を利用することを断られた
5. 障がいを理由とした不採用や解雇
6. 相談機関・相談窓口に行った時、職員に対応で不愉快な思いをした
7. 学校、職場、施設などで不当な扱いを受けた
8. ホームヘルパーやガイドヘルパー等の対応で不愉快な思いをした
9. 入所・通所している施設職員及び他の利用者の対応で不愉快な思いをした
10. バス、電車、タクシーの乗員の対応で不愉快な思いをした
11. 近所の人達の対応で不愉快な思いをした
12. その他（ ）
13. 思い出せない

問48 障がい者に関する事柄で、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。【Oは3つまで】

1. 障がい者の意見や行動が尊重されないこと（結婚、就職に際しての周囲の反対など）
2. 差別的な言動を受けること
3. 職業や居先に障がいのある人などへ必要ない情報や伝言を伝える配慮が足りないこと
4. 職業や居先に障がいのある人などへ必要ない情報や伝言を伝える配慮が足りないこと
5. 人々の障がい者に対する理解を深める機会が少ないこと
6. 道路の段差や建物の階段など外出先での不便が多いこと
7. 働ける場所や能力を発揮する機会が少ないこと
8. 住宅を容易に借りることができないこと
9. 就職・職場で不利な扱いを受けること
10. 病院や福祉施設において不当な扱いや虐待を受けること
11. 使える在宅サービスや福祉施設・病院が少ないこと
12. 学校における一人ひとりの障がい特性に応じた支援体制が不十分なこと
13. 詐欺や悪徳商法の被害を受けやすいこと
14. スポーツ・文化活動・地域活動に気軽に参加できないこと
15. その他（ ）
16. 特にない

問49 障がいのある人が暮らしやすい社会をつくるために、国や県、市に、特に力を入れてほしいと思うことは何ですか。【Oは3つまで】

1. 障がい者に配慮した保健、医療体制及び医療費公費負担制度の充実
2. 就労支援の充実（働くための訓練や職場定着など）
3. 施設で働ける場（就労継続支援事業所など）の充実
4. 居宅介護や移動支援など、在宅生活支援サービスの充実
5. 年金など、所得保障の充実
6. グループホームなどの地域で共同生活できる住まいの整備
7. 困ったときにいつでも専門職員が相談に応じてくれる体制の充実
8. 乳幼児期から成人期までの支援を一貫して実施できる仕組みづくり
9. 障がい者にやさしいまちづくりの推進（バリアフリーの推進など）
10. 文化・スポーツなどを通じた社会参加の支援
11. 障がい者に対する社会全体の理解を深めるための啓発や教育の充実
12. 介護や訓練が受けられる施設（入所・通所）の充実
13. 支援者の養成や質の向上
14. その他（ ）
15. 特にない
16. わからない

問50 障がいのある人が暮らしやすい社会をつくるために、地域社会や企業に、特に力を入れてほしいと思うことは何ですか。【Oは3つまで】

1. 障がい者に対する理解を深める
2. 障がい者をはじめ、困っている人を支える地域活動やボランティア活動を活発にする
3. 地域の行事やイベントに障がい者が参加しやすいよう配慮する
4. JR・バス等の公共交通機関や建物、店舗、住居等を障がい者が利用しやすいようにつくる
5. 企業が障がい者を積極的に雇用する
6. 障がい者施設等で作ったものを購入する
7. その他（ ）
8. 特にない
9. わからない

◎この調査票はどなたが回答・記入しましたか。【Oは1つだけ】

1. 本人が全前回答または記入した

2. 他の人が本人の意思を確認しながら記入した

3. 本人の意思を確認するのは困難であり、他の人が回答または記入した

4. その他（ ）

「2. 他の人が本人の意思を確認しながら記入した」

「3. 本人の意思を確認するのは困難であり、他の人が回答または記入した」

を選ばれた方におたずねします

◎この調査票を回答した方の続柄は何ですか。ご本人からみられた続柄をお答えください。

【Oは1つだけ】

1. 父親

2. 母親

3. 祖父

4. 配偶者（夫・妻）

5. 子ども

6. 兄弟姉妹

7. その他の家族

8. サービス事業者（ホームヘルパーなど）

9. その他（ ）

◎調査票への回答記入にあたって、困ったことやその他何かご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

障がい者福祉について、あなたがお考えになっていくことがありましたら、ご自由にお書きください。

～ 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。～

31

◎この調査票はどなたが回答・記入しましたか。【Oは1つだけ】

1. 本人が全前回答または記入した

2. 他の人が本人の意思を確認しながら記入した

3. 本人の意思を確認するのは困難であり、他の人が回答または記入した

4. その他（ ）

「2. 他の人が本人の意思を確認しながら記入した」

「3. 本人の意思を確認するのは困難であり、他の人が回答または記入した」

を選ばれた方におたずねします

◎この調査票を回答した方の続柄は何ですか。ご本人からみられた続柄をお答えください。

【Oは1つだけ】

1. 父親

2. 母親

3. 祖父

4. 配偶者（夫・妻）

5. 子ども

6. 兄弟姉妹

7. その他の家族

8. サービス事業者（ホームヘルパーなど）

9. その他（ ）

◎調査票への回答記入にあたって、困ったことやその他何かご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

障がい者福祉について、あなたがお考えになっていくことがありましたら、ご自由にお書きください。

～ 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。～

30

673